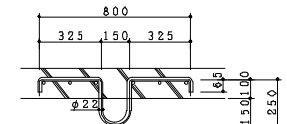


※換気ガラリ、排気ファン、ダクト、
避圧口(※N2の場合)は別途検討願います。
(立駐工事外)

換気ガラリ1m2 (P,F,D付)
(建築工事)

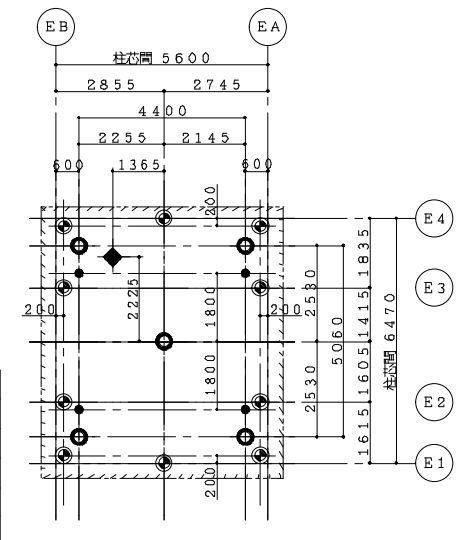
換気ガラリ1m2 (P,F,D付)
(建築工事)



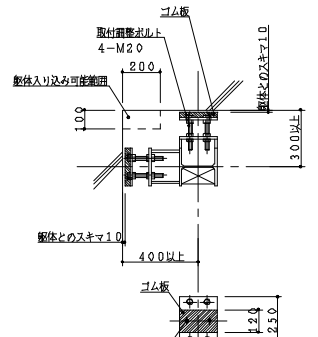
部品製作:立駐工事...21組
埋込:建築工事
スラブフック詳細図 S=1/20

天井フック 凡例

用途	吊り重	数量
駆動部用	30 kN/ヶ所	1ヶ所
鉄骨柱、梁用	10 kN/ヶ所	10ヶ所
ゴンドラ用、荷揚げ用	10 kN/ヶ所	5ヶ所
ライフライン用	10 kN/ヶ所	4ヶ所
乗入階荷降ろし用 (乗入階図参照)	30 kN/ヶ所	1ヶ所
合計		21ヶ所

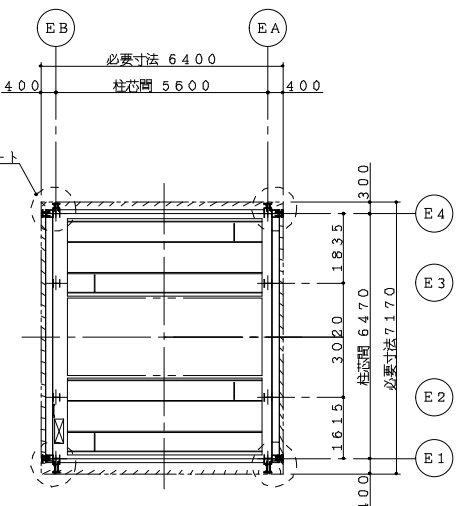


天井フック図 S=1/100

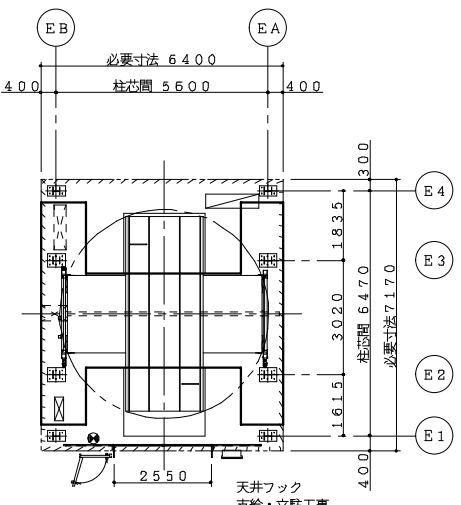


水平サポート図 S=1/20

※サポート長さは躯体寸法により調整。
本体建築物と各サポートのスキマは10mmとし、
運転中の振動が伝わらないようにします。

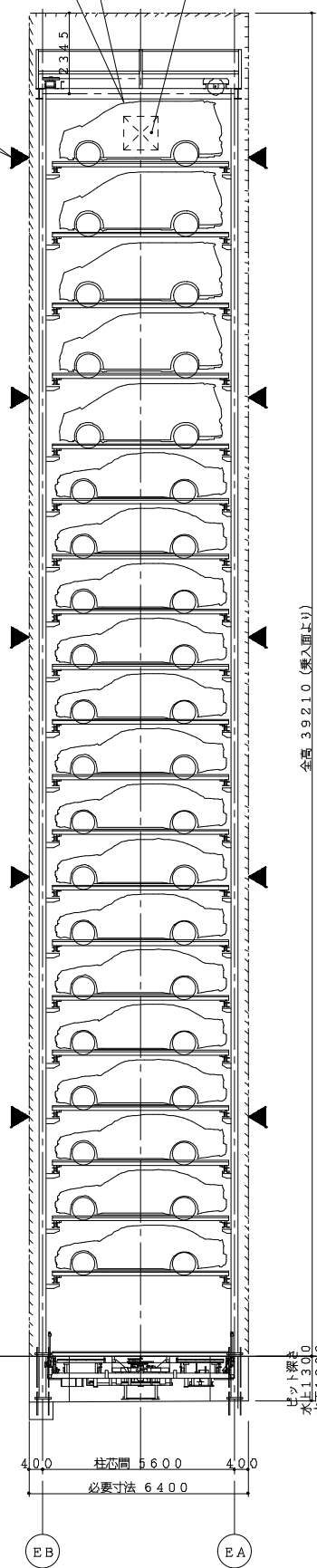


上部3平面図 S=1/100

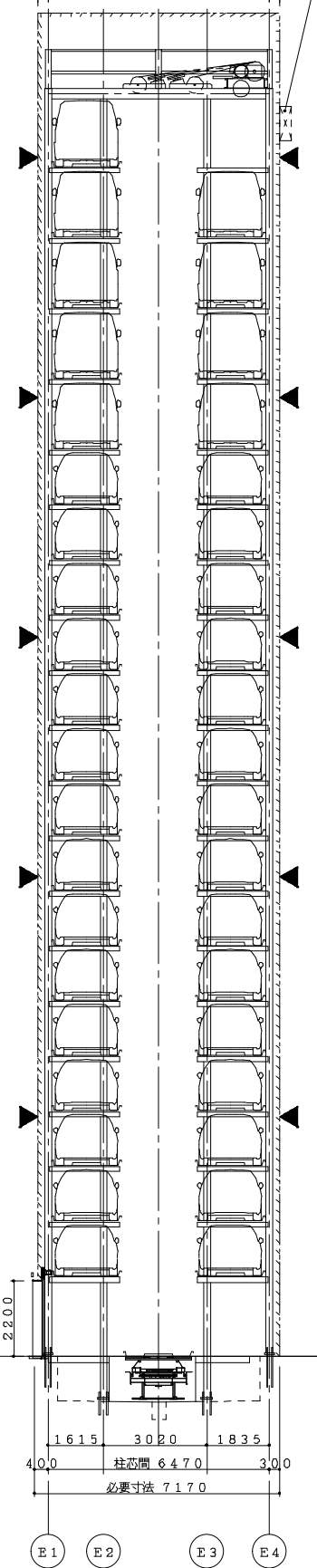


乗入面平面図 S=1/100

建物が60mを超える場合や免震構造で構造評定が必要な場合は、
立駐の寸法が異なりますのでお問合せ下さい。



正面断面図 S=1/100



側面断面図 S=1/100

新明和機械式立体駐車装置仕様	
認定番号	近畿(21)-6
名称	新明和エレパーク
型式	E T 3 J X - 3 0 / H 1 0 T 1 - E 3 x 1
収容車種・台数	普通乗用車30台/軽自動車10台/合計40台/乗客
最大長	5015mm
最大幅	1850mm
最大高	1550mm:普通乗用車 2000mm:ハイルーフ車
最大重量	2000kg:普通乗用車 2500kg:ハイルーフ車
タイヤ外寸	1830mm
最低地上高	90mm
ドアミラーは折りたたんで下さい	
取付寸法	
取付ベース	<p>取付ベースには、取付位置があります。 セッティングが完了した後は、必ずこの取付位置に入庫して下さい。 1. リフトアップ・パネル・ガード等、 取付位置に取付位置は確実に取付けて下さい。 2. 取付位置に取付位置は必ず取付けて下さい。 3. ドアミラーを折りたたんで下さい。 取付位置に取付位置は必ず取付けて下さい。 取付位置に取付位置は必ず取付けて下さい。 取付位置に取付位置は必ず取付けて下さい。</p>
乗入方向	前進入庫、前進出庫
操作方式	液晶タッチパネル・ICカード方式
主電動機	AC3φ 200V 18.5kW 1台/基
電動機	1.1kW×1台/基
回転数	3.7kW×1台/基
制御方式	ベクトル制御インバータ方式
昇降	60~120m/min (自動可変速)
送速	40m/min
速度	5.6rpm
照明設備	塔内照入部 P1-40W×4+保守用
防火設備	CO2消火設備 三方弁 2枚防炎ドア 特定防火設備 (消火設備運動)
出入口寸法	開口2950×高さ2200
出入口仕様	三方弁 鋼板張・塗装仕上 ドアパネル ・自動車位置案内灯 ・自動車位置ミラー ・運転席 ・液晶パネル表示部 ・入口番号 (空車台数) ・呼び番号 (乗車台数) ・待ち時間 ・メッセージ ・CO2ガス充満灯 (消火操作時電照) ・出庫警報灯 (黄色回転灯、ボルク式) ・運転ロック装置 ・塔内非常停止前 (左右各3ヶ所) ・出入口ドア残差防止センサー ・感震装置 (震度5以上計測時、機械を緊急停止) ・塔内安全確認用カメラ、モニター ・ドアミラー折りたたみ忘れ防止センサー ・ピット内の排水金所の水位を検出し、エレベータフロムと上昇させます。 ・パレット落下防止装置2台仕様 ・カウンタウエイトレベル2G仕様
安全装置	
冠水対策	
設計用水平変位	
特殊仕様	

※認定有効期限 2025年7月15日 (有効期限5年)
認定番号の更新があった場合は、認定番号 (認定書) を差し替え致します。

注記

- 鉄骨柱芯から躯体までの寸法は施工上の最小寸法から決めています。
- 立駐の鉄骨は、本体建築物の変形を
中地震時1/200、大地震時1/100として設計しています。
立駐の鉄骨は、本体建築物の変形を考慮した変形とする必要があります。
変形量の目標値または算出値を連絡願います。
- 本体建築物と各サポートのスキマは10mmとし、
運転中の振動が伝わらないようにします。
- 寒冷地におけるパレット排水仕様を採用した場合、開口柱芯間、開口必要寸法が+50mm必要となります。
- 騒音問題上、立駐室が居室とならないよう考慮下さい。
レイアウトやむを得ない場合、遮音性の良いボード、2重壁等検討下さい。
- 換気ガラリのそばに、居室の窓が無い様計画下さい。(音漏れ対策)
- 配管等、壁貫通部がある場合、モルタル充填等スキマの処理を十分に願います。
- 消火配管高さが50m以内となるよう、ポンプ室を計画下さい。
- 消火ガスの排気ダクト、ファンは別途検討下さい。
- 換気ガラリを計画下さい。
- 避圧口を計画して下さい。(※消火ガスがN2の場合)
- 駐車設備前面に入庫車が2台以上待機できる空地をご計画ください。